地質柱状図（No.1）

（孔径φ66%）

調査件名 千葉市立真砂第五小学校給食室増築地質調査委託

調査地点 千葉市真砂1丁目12番15号

標高 ・ m

水位（自然・孔内） G.L—2・82 m

調査期間 自 昭和59年 4月 16日 至 昭和59年 4月 20日

（註）1．試料採取方法の記号（記号の右の数字は試料番号）
- ○-1 乱さない試料（T・W・S）
- ◎-2 貫入試験機による試料（T・P）
- ●-3 コアー試料

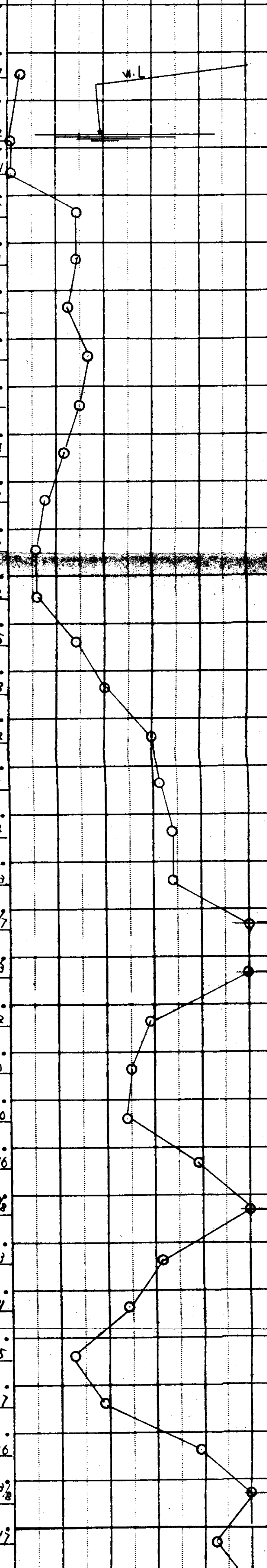
2．試料採取深度と回収比

3.20 / 45/50 / 3.70：3.20-3.70は試料採取深度（m）、45/50は回収比（50cm：貫入深さ、45cm：試料長さ）

月日	深度 (m)	層厚 (m)	色調	地質名	観察記事	相対密度・稠度
	0.90		暗黄灰		0.90m以浅 砂混り礫で盛土。0.90～2.70m間 細砂及びシルトを主とする埋土で含水分多く貝殻片少量混入。2.70～3.00m 砂を主とし以深シルトを主とする埋土で、全般に極めて軟質である。	軟
	3.55	3.55	暗青灰	表土		極軟 極軟
	9.60	6.05	暗青灰	細砂	4.25m以浅 やや黒褐色を呈する。含水分大位。7.00m以深中位と成る。雲母及び貝殻片少量混入し、粒子は均一である。7.00m以深 貝殻片微量と成り微細砂多量含有する。	中
	12.50		暗緑青灰	細砂	含水分大、粒子均一で雲母少量混入。	中
4/17	19.10	9.50	暗黄褐	細砂	含水分中位、粒子均一で雲母少量混入。シルト帯状に又は微量挟み下位に移行するにつれ介在する。	中 密
	21.80	2.70	暗黄灰	細砂	含水分稍々多く 雲母少量、貝殻片少量混入。21.25m以深 含水分中位と成り、シルト帯状に微量挟み又貝殻片微量と成り、全般に粒子均一である。	極密 極密 中
	23.70	1.90	黄褐	砂混りシルト	含水分小位、細砂ポケット状に微量挟み、全般に固結状を呈する。	極硬 極硬
	27.10	3.40	暗黄褐	細砂	含水分中位、雲母及び中粒砂少量混入。シルト又は帯状に微量挟む。25.50～25.80m間シルト挟有する。25.80m以深 粒子均一と成り全般に介在する。	密 極密 密
	27.45		緑青灰			
	29.50	2.40	暗黄灰	砂混りシルト	含水分中位、細砂ポケット状に微量挟む。27.40～27.70m間 緑青灰の細砂挟有する。27.45m以深 又は暗灰に変色し、28.50m以深 シルト少量混入。	極硬 極硬
4/18			暗黄褐	細砂		密 極密 密

標準貫入試験

深度 (m)	打撃数 回/cm	10	20	30
1.15–1.52	3/37	1/12	1/8	1/17
2.15–2.87	1/72			1/72
3.15–3.50	1/41			1/41
4.15–4.45	14/30	4	5	5
5.15–5.46	14/31	4	5	5/11
6.15–6.45	13/30	4	4	5
7.15–7.45	17/30	4	6	7
8.15–8.45	15/30	4	5	6
9.15–9.45	12/30	4	4	4
10.15–10.45	8/30	2	3	3
11.15–11.46	6/31	2/11	2	2
12.15–12.45	6/30	2	2	2
13.15–13.45	14/30	4	5	5
14.15–14.45	20/30	6	6	8
15.15–15.45	30/30	8	10	12
16.15–16.45	32/30	10	11	11
17.15–17.45	34/30	9	11	14
18.15–18.45	34/30	9	12	13
19.15–19.42	50/27	13	17	20/7
20.15–20.38	50/23	16	24	10/3
21.15–21.45	29/30	10	7	12
22.15–22.45	25/30	7	8	10
23.15–23.45	24/30	6	8	10
24.15–24.45	39/30	10	13	16
25.15–25.43	50/28	13	19	18/8
26.15–26.45	32/30	8	11	13
27.15–27.45	24/30	6	7	11
28.15–28.45	13/30	4	4	5
29.15–29.45	19/30	6	6	7
30.15–30.45	39/30	9	14	16
31.15–31.43	50/28	11	16	23/8
32.15–32.45	43/30	11	15	17



Depth	Sample	貫入			
33.15–33.38	⑰	50/23	13	27	10/3
34.15–34.40	⑱	50/25	15	21	14/5
35.15–35.37	⑮	50/22	19	26	5/2
36.15–36.34	⑯	50/19	21	29/9	
37.15–37.37	⑰	50/22	19	25	6/2
38.15–38.42	⑲	50/27	14	17	19/7
39.15–39.44	⑳	50/28	15	18	17/8
40.15–40.38	⑳	50/23	15	25	10/3

4/19 (37)

4/20 (40)

40.38 | 10.88+α | [illegible] | [illegible] | 47.

含水分中位。粒子均一で雲母及び酸化鉄少量混入。

38.00m以深中粒砂少量混入し、全般に下位に移行するにつれ更に締る。

極密

極密

極密

ボーリング柱状図

調　査　名　千葉市立犢橋小学校他３校非常用給水設備上屋新築地質調査他業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

ボーリング名	１（真砂第五小学校）	調査位置	千葉市美浜区真砂１丁目１２番５号			北緯	
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成１２年１０月１２日～１２年１０月１２日	東経	
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	KBM -0.20m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°
総掘進長	15.45m					使用機種	

試錐機	ＹＢＭ　０５ＤＡ－２	ハンマー落下用具	トンビ			
エンジン	クボタ　ＥＡ１１－Ｎ	ポンプ	ＹＢＭ　ＧＰ－５			

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事		孔内水位(m)／測定月日
1					埋土	暗褐～黄褐灰～暗黄褐～淡黄灰			0.30mまで粘土質細砂。 0.30m以深粘土混じり砂。 0.30～0.85m間コンクリート片やアスファルト片および礫多い。 1.60～1.75m間砂混じりシルト。 1.75m以深中砂をブロック状に不規則に混入する。 2.70m以深徐々に含水量増す。	現世	
2											
3	-3.25	3.05	3.05								
	-4.05	0.80	3.85		砂混じりシルト	暗灰		軟らかい	含水量やや多い。 粒径の非常に細かい細砂を層厚１～５cmで挟む。 細砂中に貝殻片多い。	沖積世	
4					細砂	黒青灰～暗青灰	緩い～中位		粒子不均一。 粒径の非常に細かい細砂～中砂を少量混入する。 含水量多い。 貝殻片点在。 部分的にシルトをブロック状に混入する。 4.80m以深部分的に中砂を帯状に挟む。 シルト分多くなり、貝殻片大きくなる。 6.0m以深粒子均一となり貝殻片少なくなる。	洪積世	
5											
6	-6.95	2.90	6.75								
7					細砂	暗青灰	中位		粒子均一。 粒径は非常に細かい。 含水量中位。 貝殻片点在。 少量の雲母片およびシルト分を含む。 9.0m付近以深含水量若干増し、シルトをブロック状に混入する。		
8											
9	-10.00	3.05	9.80								
10	-10.85	0.85	10.65		シルト質細砂	濃灰	緩い		粒子不均一。 含水量非常に多い。 多量の貝殻片を混入する。 全体に3割程度のシルトを含む。		
11					シルト混じり細砂	濃灰	中位		粒子不均一。 粒径の非常に細かい細砂を多量に含む。 含水量やや多い。 全体にシルト分を１～２割程度含む。		
12	-12.90	2.05	12.70								
13					細砂	暗黄灰～暗黄褐	中位		粒子不均一。 粒径の非常に細かい細砂を多量に含む。 含水量やや多い。 少量の粘土分を含む。		
14											
15	-15.65	2.75	15.45								
16											
17											
18											
19											

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	5	6	6	17/30	17
1.45					
2.15	5	5	6	16/30	16
2.45					
3.15	2/13	1/23		3/36	2.5
3.51					
4.15	1	2/14	1/6	4/30	4
4.45					
5.15	5	6	6	17/30	17
5.45					
6.15	4	5	6	15/30	15
6.45					
7.15	7	7	8	22/30	22
7.45					
8.15	9	10	11	30/30	30
8.45					
9.15	5	6	6	17/30	17
9.45					
10.15	2/13	2/12	1/5	5/30	5
10.45					
11.15	3	4/12	3/8	10/30	10
11.45					
12.15	4	6	7	17/30	17
12.45					
13.15	5	6	8	19/30	19
13.45					
14.15	6	7	9	22/30	22
14.45					
15.15	4	5	6	15/30	15
15.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）
5.15	1-1	㊀	水重度密度 含比粒
5.45			
8.15	1-2	㊀	水重度 含比粒
8.45			
10.15	1-3	㊀	水重度密度 含比粒密
10.45			

掘進月日

10/12